

コミュニケーション障害学科
カリキュラム・マップ

言語聴覚士

(Speech-Language-Hearing Therapist)
国家試験受験資格

4年次
(総合)

卒業研究

チーム医療福祉演習

コミュニケーション科学研究法

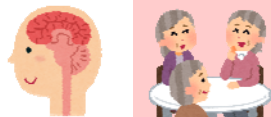
3年次
(深化)

コミュニケーション障害の専門科目

病院・施設での学外臨床実習
(3~4年次)

講義で学んだことを
演習で身に付ける

言語・
高次脳機能



講義 → 演習

声・構音・
摂食嚥下



講義 → 演習

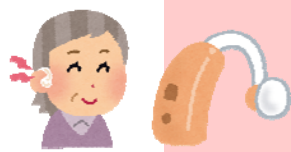
2年次
(展開)

言語発達



講義 → 演習

聴覚



講義 → 演習

総合的な実践力へ

附属診療センターでの臨床実習
(3年次)

プレ実習・
模擬患者コミュニケーション演習
(2年次)

コミュニケーション障害診断法
(2年次)

1年次
(導入)

言語聴覚士になるための基礎科目

(医学、言語学、音声学、音響学、心理学、福祉学等)

チーム医療福祉論

